

ミズベリング構想検討会議概要

⑧第1回温泉街活性化構想検討会議

平成27年6月19日（金） 午後13時30分～ 委員15名出席

冒頭、副市長あいさつでは、笛吹市の産業は観光と農業である、東京オリンピックを前に観光客増を図り、石和・春日居温泉が再度にぎわいを取り戻し市全体の活性化につながることを目標にこの事業を3年間で進めて行く旨の挨拶がありました。

続いて委嘱状の交付・委員の紹介が行われ議事に移りました。

議事では、温泉街に人が歩けるような方法、今後の具体的なテーマについての確認が行われました。

その後、各委員から一言ずつ意見をいただきました。

観光客がいつ来ても温泉街を歩いて楽しめるような施設やワインリゾート構想などのイベントが必要ではないか？という意見が多く出されました。その他のご意見としては、NTT跡地の活用策・温泉旅館のサービス向上についてなど、活性化に前向きな意見・ターゲット（外国人・家族連れ・シニアなど）を絞った戦略により滞在時間を増やし、満足度向上に向けた取り組みが必要ではないかという意見が出されました。また、次回からはテーマを絞って会議を開催することを確認し、閉会となりました。

